

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374200257
事業所名	グループホーム・ルミナス大府

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入していないが、町内会だよりが配布されてきたり、地域の民生委員がボランティアとして週3回訪れている。また、運営推進会議で得た地域情報等から、地域の芸能祭や運動会、夏祭り、餅つき大会などに積極的に参加している。同法人の老人保健施設と合同で行う餅つき大会や夏祭り、防災訓練等地域住民の参加を呼び掛けている。自治会の総会に出席し、グループホームの紹介をしたり、認知症についての啓蒙を行っている。 ・保育専門学校や看護学校の実習生を受け入れたり、地域ボランティアとの交流も継続している。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者や家族代表、民生委員、包括支援センター、認知症知見者の参加を得て2か月に1回開催されている。その内の2回は家族会を兼ねている。更に3か月に1回家族会を開催している。推進会議出席には、入居者家族代表を決めているが、誰でも気軽に出席できる環境を整える努力をしている。 ・事業所の運営状況や入居者の状況報告を行い、出席者からは地域情報や意見、要望を聞き協議したり、カンファレンス等で話し合っ運営やサービス向上に活かしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・認定更新時には市の担当窓口を訪れ施設の状況を伝えたり、情報交換をし、アドバイスや指導を受けている。地域福祉ネットワークに参加している。 ・市で開催される研修等には積極的に参加している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々のケアの中で意向や希望を聞き、カンファレンス等で話し合い、ケアや運営に反映させている。 ・家族会を含む家族参加の行事を年間6回実施しており、それらの機会を通じて、意見や要望を引き出すようにしている。得られた意見等は記録してカンファレンス等で検討し運営に反映させている。 ・家族向けのホーム便りを毎月発行し家族に安心を届けている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		評価	○
総合評価		評価	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) (1) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	◎	○	◎		